

User Guide

D 32 HW

取扱説明書



- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書の内容に関して、一部でも無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

Windows®、Microsoft®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Macは、米国Apple Inc.の商標または登録商標です。

Hayesは、米国Hayes Micro Computer Products.Inc.の商標または登録商標です。

AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。



HUAWEI は、中国Huawei Technologies Co., Ltd.の商標または登録商標です。

その他、会社名、商品名および製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願いいたします。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この度は、EMOBILE D32HW(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

不明な点がございましたらご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

動作環境(対応OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。

● OS:

Windows XP Home Edition Service Pack 2以降
Windows XP Professional Service Pack 2以降
Windows Vista Home Basic(32ビット/64ビット)
Windows Vista Home Premium(32ビット/64ビット)
Windows Vista Business(32ビット/64ビット)
Windows Vista Ultimate(32ビット/64ビット)
Windows 7 Ultimate(32ビット/64ビット)
Windows 7 Professional(32ビット/64ビット)
Windows 7 Home Premium(32ビット/64ビット)
Windows 7 Starter(32ビット)
Mac OS X 10.5~10.6(Intel/32ビット)
対応OSはすべて日本語版となります。

● メモリ:

Windows XP: 推奨512MB以上 256MB以上必要
Windows Vista: 推奨1GB以上 512MB以上必要
Windows 7: 1GB以上必要(32ビット) 2GB以上必要(64ビット)
Mac OS X: 推奨512MB以上 256MB以上必要

● ハードディスク: 推奨100MB以上 50MB以上の空き容量が必要

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体・接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

お願い パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各マニュアルをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- 本製品はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご使用になれます。This product can be used only in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。

はじめに

- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- EM chipを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。

取扱説明書の使いかた

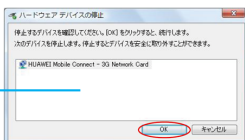
章番号

2 セットアップ(Windows/パソコンへ)

操作手順

- 3 「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことを確認します。

画面表示



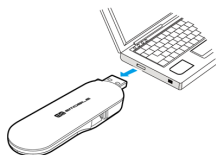
「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻ります。

- 4 残り2つの「USB大容量記憶装置」についても手順②～③の操作を行います。
- 5 安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外します。

ページ数




28

- 注意**
- ・本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体のLEDが点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。
 - ・パソコンから本製品を無理に取り外そうとしたりUSBコネクタを引っ張ると、故障の原因となります。










この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明








 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項(してはいけないこと)を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 風呂、シャワー室での使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いにおける指示事項(必ず実行していただくこと)を示しています。
 電源プラグを必ずコンセントから抜く	本製品が動作するパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

安全上のご注意









危険






	分解、改造をしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。
	強い日光や熱風が直接当たる所、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。 発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。 また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
	発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。
	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

4







警告

	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。
	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。煙や異臭が出なくなったことを確認してご契約先のお問い合わせ窓口などにご連絡ください。
	内部に水などがに入った場合には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切り、ご契約先のお問い合わせ窓口などにご連絡ください。
	落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。 落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

	長時間使用しない場合、本製品をパソコンから取り外してください。 感電、火災、故障の原因となります。
	必ず専用の機器をご使用ください。 指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	車両の運転中に本製品を使用しないでください。 交通事故の原因となります。
	航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
	高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。 電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ※影響を受けるおそれがある機器の例： ・心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。 ・医用電気機器を使用される場合は電波による影響について、機器メーカーまたは販売業者に確認してください。

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」(電波環境協議会／平成9年4月)に準拠しています。

	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離れて携行および使用してください。 電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
	満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切り、本製品の使用を控えてください。 電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
	医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。 ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。 ・病棟内では、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
	自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。 電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

安全上のご注意



注意

	小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。 EM chipを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	お子さまが使用するときは、取り扱いに問題がないことを保護者が確認してください。 EM chipを飲み込む、感電するなどの事故やけがの原因となります。
	自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障の原因となります。
	本製品、EM chipに無理な力を加えないでください。 故障、けがの原因となります。
	人が密集している場所では、使用しないでください。 けがをするおそれがあります。
	EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。 必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
	皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。 お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

本製品に使用されている材料や表面処理は以下に記載のとおりです。

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	本体	PC1414、塗装
	本体メタル部品	ニッケルシルバー



注意<EM chip (USIMカード)に関する注意事項>

	小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。 EM chipを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。 必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
	曲げたり、濡らしたり、重い物の下敷きしないでください。 変形するなど、故障の原因となります。
	他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを取り付けしないでください。 故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。
	EM chipの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	EM chipは本来の用途以外の方法で使用しないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。 発熱、発火や故障の原因となります。
	火のそばやストーブのそばなどで使用したり放置しないでください。 変形や溶解、データ消失などの故障の原因となります。



注意<USB端子／microSDカードスロットに関する注意事項>

	USBコネクタやmicroSDカードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。 故障や記録内容の消失の原因となります。端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。
	microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSDカードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外したりしないでください。 急に指を離すと、カードが飛び出して危険です。

取扱上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。



注意

	水濡れさせないでください。 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
	エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。 温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
	湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。 衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
	次のような極端な温度環境での使用は避けてください。 ・直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。 ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
	テレビ、ラジオ、携帯電話など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。 お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
	落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。 落としたり、かばんの中で重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
	移動するときは、本製品をパソコンから取り外してください。 パソコンに取り付けただまま持ち運びをすると、コネクタなどに誤って衝撃が掛かり、故障の原因となります。
	ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。 故障の原因となります。
	使用しないときは、端子が汚れないように保管してください。 ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。
	汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ベンジン、シンナー、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することがあります。
	使用中に本製品が熱くなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。 そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
	本製品をパソコンに取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。 逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。
	パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。 電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。
	クレジットカードなどと本製品を近づけないでください。 クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。



当社のEM chipを使用してください。

EM chipを使用しないと本製品は動作しません。また他社ICカードを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。



EM chipの金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。



注意<ハンドストラップに関する注意事項>



ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っ張ったりするなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

お願い

当社では動作環境を満たすメーカー出荷状態のパソコンに対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客様の環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

目次

はじめに	1
動作環境(対応OS)	1
ご利用いただくにあたって	1
取扱説明書の使いかた	2
安全上のご注意	3
取扱上のご注意	8
目次	10
1 ご利用になる前に	11
梱包品を確認してください	12
各部の名称と機能	13
EM chip (USIMカード)を準備してください	14
microSDカードを準備してください	15
USBコネクタを引き出してください	16
2 セットアップ(Windows/パソコンへ)	17
Windows/パソコンに本製品を取り付ける	18
Windows/パソコンへのセットアップ	19
Windows/パソコンから本製品を取り外す	27
3 Windowsユーティリティ操作ガイド	29
EMOBILE HW ユーティリティの概要	30
パケット通信に関する設定	32
パケット通信を開始する	34
接続記録	35
関連設定および情報確認	36
ネットワーク設定	38
取扱説明書を参照する	39
4 セットアップ(Macへ)	40
Macに本製品を取り付ける	41
Macへのセットアップ	41
Macから本製品を取り外す	45
5 Macユーティリティ操作ガイド	46
EMOBILE HW ユーティリティの概要	47
パケット通信に関する設定	48
パケット通信を開始する	50
関連設定および情報確認	51
ネットワーク設定	54
取扱説明書を参照する	54
6 故障と思われる前に	55
7 付録	61
主な仕様	62
保証とアフターサービス	63

1 ご利用になる前に

梱包品を確認してください	12
各部の名称と機能	13
本体の名称と機能	13
LEDステータスランプ表示の見かた	13
EM chip (USIMカード)を準備してください	14
EM chipの取り付けかた	14
EM chipの取り外しかた	15
microSDカードを準備してください	15
microSDカードの取り付けかた	16
microSDカードの取り外しかた	16
USBコネクタを引き出してください	16

1 ご利用になる前に

梱包品を確認してください

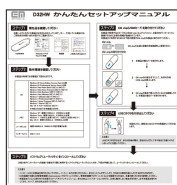
お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足している場合には、ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

- 本体

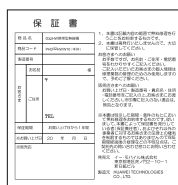


D32HW本体

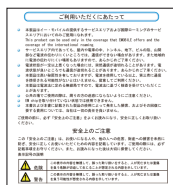
- 付属品



かんたんセットアップ
マニュアル(別冊)



保証書(1部)

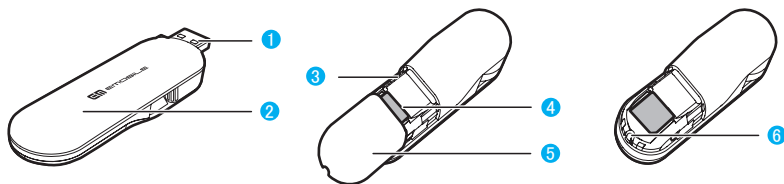


ご利用いただくにあたって(1部)

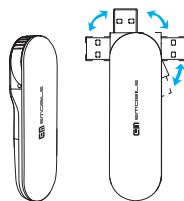
お願い 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

各部の名称と機能

本体の名称と機能



- ① 回転式USBコネクタ：パソコンのUSBポートに接続します。
- ② LEDステータスランプ：本製品の状態を示します。
- ③ microSDカードスロット：microSDカードを取り付ける箇所です。
- ④ EM chipスロット：EM chipを取り付ける箇所です。
- ⑤ 裏カバー：EM chipおよびmicroSDカードを保護するためのカバーです。
- ⑥ ストラップ取り付け穴：ハンドストラップを取り付ける箇所です。



LEDステータスランプ表示の見かた

本製品では、通信状態、異常状態などの情報をLEDの点灯によってお知らせします。

LED色および1秒間における変化	通信状態/異常状態
赤点滅(同じ間隔で点滅)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本製品が起動中です ・ EM chipが未挿入です ・ EM chip完全ロック状態 ・ EM chip読取り異常
赤点滅(短い点灯、長い消灯)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク検索中 ・ ネットワークに登録中
赤点灯	圏外
橙点滅(同じ間隔で点滅)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PINコード入力待ち ・ PUKコード入力待ち
青点滅(短い点灯、長い消灯)	待機状態(通信中、発信中以外の状態で、且つ圏内)
青点滅(同じ間隔で点滅)	ダイヤルアップ中
青点灯	ダイヤルアップ成功、安定した通信状態です

1 ご利用になる前に

EM chip(USIMカード)を準備してください

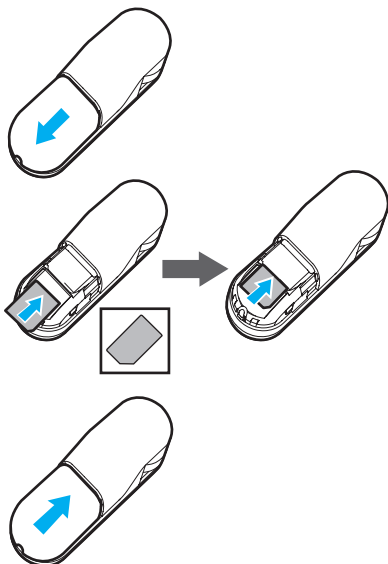
本製品をご利用になるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip(エムチップ)といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためにはEM chipを本製品に取り付けてください。EM chipを取り付けていない本製品をパソコンに取り付けても、データ通信は一切できません。EM chip台紙に記載されている取扱説明も参照してください。

また使用中にEM chipを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品をパソコンに接続した状態では絶対に取り外さないでください。万一、EM chipを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

1. ユーティリティを閉じます。
2. 本製品をパソコンから取り外します。
3. 本製品の裏カバーを取り外します。
4. EM chipを挿入します。
5. 本製品の裏カバーを取り付けます。
6. 本製品をパソコンに再接続します。

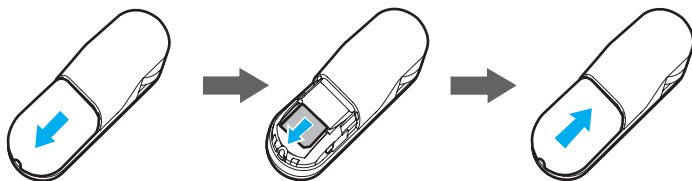
EM chipの取り付けかた

1. 本製品の裏カバーを取り外します。
2. EM chipのIC部分を下にして、矢印の方向にEM chipを挿入します。
3. EM chipが奥まで挿入されていることを確認してから、本製品の裏カバーを取り付けます。



EM chipの取り外しかた

1. 本製品の裏カバーを取り外します。
2. 矢印方向に引いてEM chipをEM chipスロットから取り外します。
3. 本製品の裏カバーを取り付けます。



- 注意**
- EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
 - EM chipの紛失や、小さいお子さまがEM chipを誤って飲み込まないように注意してください。
 - EM chipの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

microSDカードを準備してください

本製品では、メモリ容量が最大16GBのmicroSDカードに対応していますが、市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

microSDカードを使用する場合は、本製品に取り付けてください。

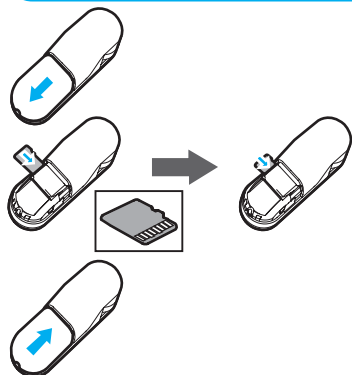
また使用中に、microSDカードを取り外さないでください。システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。万一、microSDカードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

1. ユーティリティを閉じます。
2. 本製品をパソコンから取り外します。
3. 本製品の裏カバーを取り外します。
4. microSDカードを挿入します。
5. 本製品の裏カバーを取り付けます。
6. 本製品をパソコンに再接続します。

microSDカードを挿入することにより、本製品はUSBメモリとして使用することができます。本製品はmicroSDカードを挿入しなくても通信することができます。

1 ご利用になる前に

microSDカードの取り付けかた



1. 本製品の裏カバーを取り外します。
2. 金属端子を上に向けて、カードのかけているところは左図の方向に、microSDカードを挿入します。
完全に奥まで押し込むと、ロックされます。
3. microSDカードが完全に挿入されていることを確認してから、本製品の裏カバーを取り付けます。

microSDカードの取り外しかた

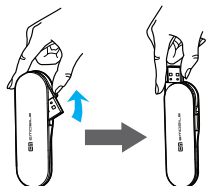
1. 本製品の裏カバーを取り外します。
2. 一度、奥に押し込み、矢印の方向に出てきた、microSDカードを取り外します。
3. 本製品の裏カバーを取り付けます。



注意

- ・取り外したmicroSDカードは紛失しないよう、ご注意ください。
- ・microSDカードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。
- ・microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSDカードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外したりしないでください。急に指を離すと、カードが飛び出して危険です。

USBコネクタを引き出してください



左図のように、回転式USBコネクタの両端をもって引き出します。

注意

USBコネクタを引き出す、または収納の際は、指をはさんだりして手や指などを傷つけないように注意してください。

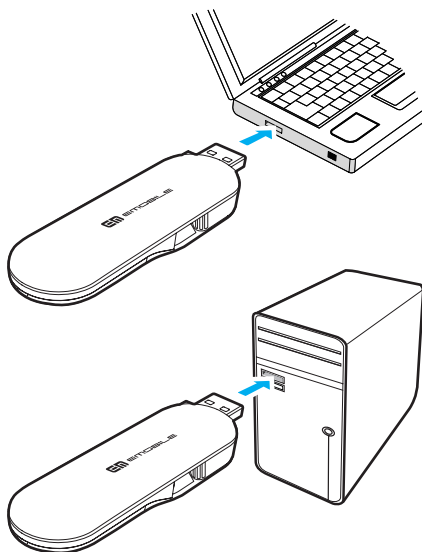
2 セットアップ(Windows/パソコンへ)

Windows/パソコンに本製品を取り付ける	18
Windows/パソコンへのセットアップ	19
ユーティリティをインストールする	19
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)	23
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)	24
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)	25
ユーティリティをアンインストールする	26
Windows/パソコンから本製品を取り外す	27

2 セットアップ(Windows/パソコンへ)

Windows/パソコンに本製品を取り付ける

EM chipを取り付けている本製品をパソコンのUSBポートに接続します。パソコンがデータ通信カード(本製品)を認識します。(パソコンが本製品を認識するまで45秒程度かかります。)



Windowsの場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては本書の19ページの「Windows/パソコンへのセットアップ」をご参照ください。

注意

本製品をパソコンに取り付けた状態でスリープ(サスペンド/レジャーーム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープ(サスペンド/レジャーーム)、または休止(ハイバネーション)を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入ると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Windowsパソコンへのセットアップ

EMOBILE HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。画面表示、手順はWindows 7を例としています。

ユーティリティをインストールする

注意

- ・ インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- ・ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。管理者権限の確認方法は本書の58ページを参照してください。

1. パソコンの電源を入れ、OSを起動します。
2. 本製品をパソコンに接続します。
3. 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初にUSB大容量記憶デバイスがインストールされます。(本製品をパソコンに接続後45秒程度かかります。)その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

説明

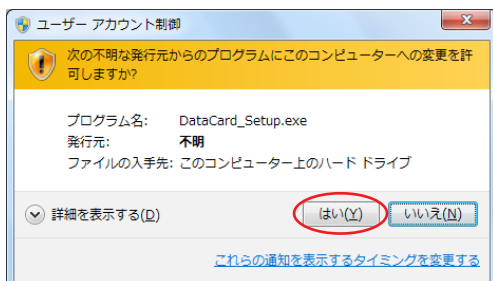
古いバージョンのユーティリティが既にインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

4. 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exeの実行」をクリックします。Windows XPの場合は、「自動再生」の画面は表示されません。



5. 「ユーザーアカウント制御」の注意画面が表示されたら、「はい」をクリックします。Windows Vistaの場合は、「許可」をクリックしてください。

2 セットアップ(Windowsパソコンへ)



6. インストーラーが自動的に起動します。

「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese(日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



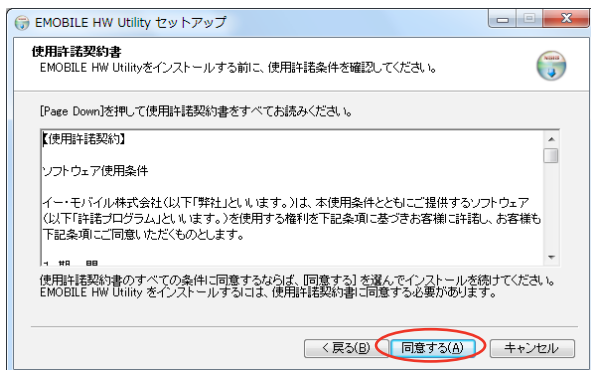
説明

- ・本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っています。
- ・本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで45秒程度かかります。
- ・インストーラーが自動的に起動しない場合は、本書の23、24、25ページを参照してください。

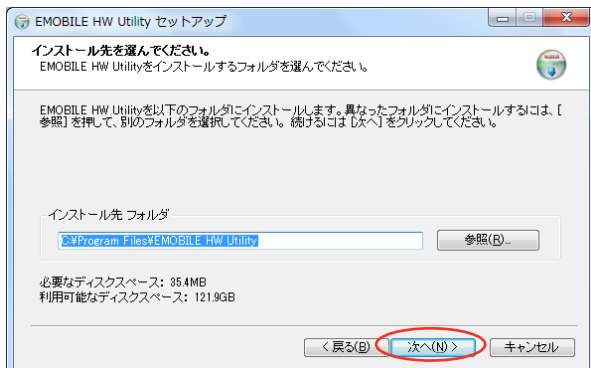
7. セットアップウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



8. 「使用許諾契約書」の画面が表示されます。
「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。

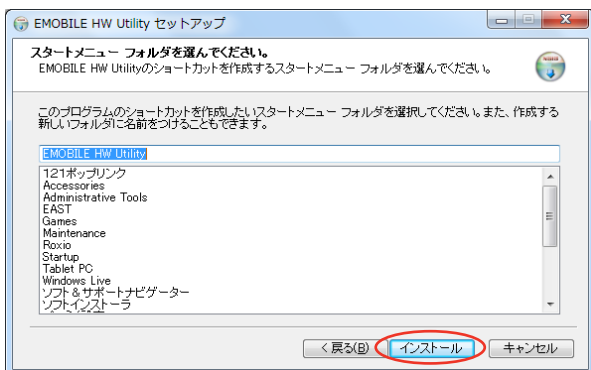


9. 「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。
インストール先フォルダを確認し、「次へ」をクリックします。

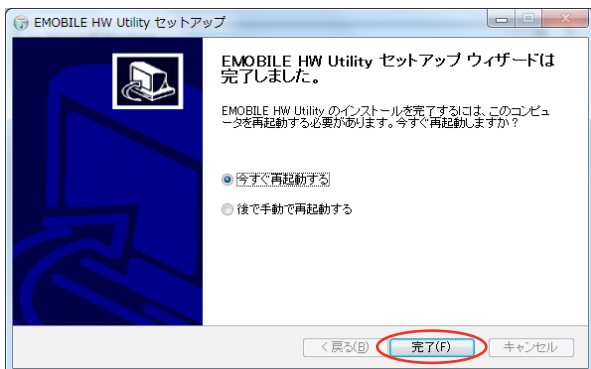


2 セットアップ(Windowsパソコンへ)

10. 「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。
スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。



11. 次の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



注意 パソコンを再起動しないとインストールが完了しません。必ず再起動してください。

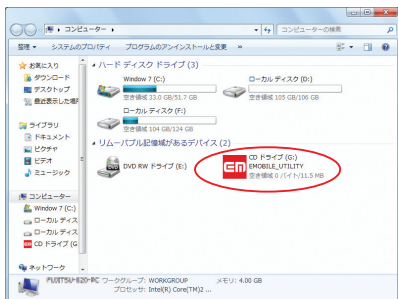
12. デスクトップにEMOBILE HW Utilityのショートカットアイコンが表示されたら、インストール完了です。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)

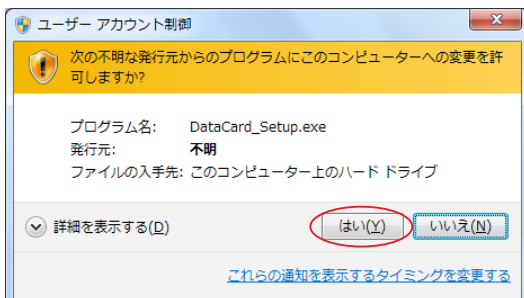
ご利用PCの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、Windows/パソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピューター」をクリックします。
2. 「EMOBILE_UTILITY」をダブルクリックします。



3. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。



4. 言語を選択し「OK」をクリックします。



5. 「EMOBILE HW Utility セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の20ページからを参照してください。

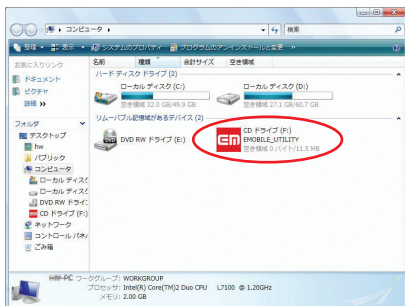
2 セットアップ(Windowsパソコンへ)

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)

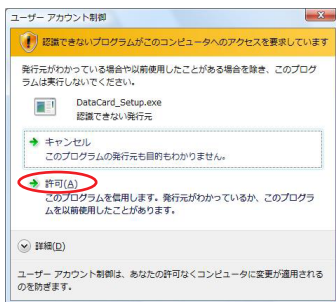
ご利用PCの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、Windowsパソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピュータ」をクリックします。
2. 「EMOBILE_UTILITY」をダブルクリックします。



3. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックしてください。



4. 言語を選択し「OK」をクリックします。



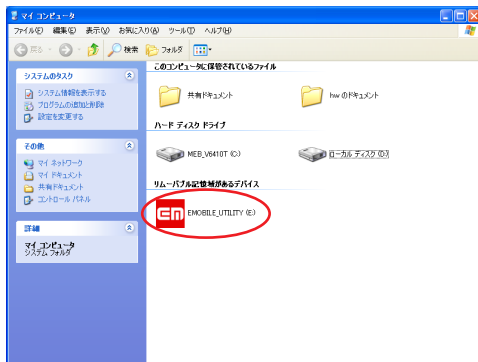
5. 「EMOBILE HW Utility セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の20ページからを参照してください。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)

ご利用PCの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、Windowsパソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「マイコンピュータ」をクリックします。
2. 「EMOBILE_UTILITY」をダブルクリックします。



3. 言語を選択し「OK」をクリックします。

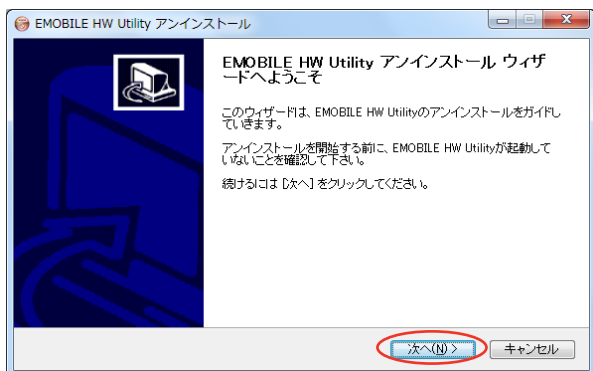


4. 「EMOBILE HW Utility セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の20ページからを参照してください。

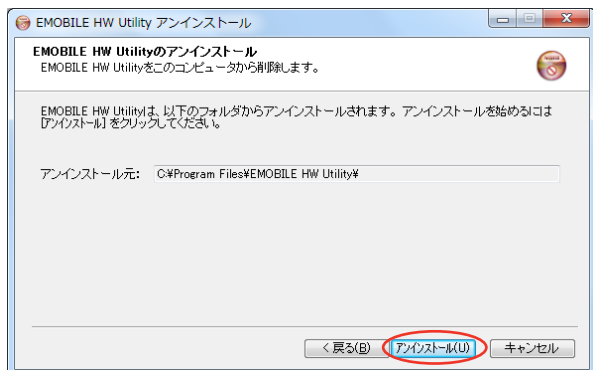
2 セットアップ(Windowsパソコンへ)

ユーティリティをアンインストールする

1. 「スタート」>「すべてのプログラム」>「EMOBILE HW Utility」>「Uninstall」の順で選択します。
2. 「ユーザーアカウント制御」の注意画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
Windows Vistaの場合は、「許可」をクリックしてください。
3. アンインストールウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



4. 「アンインストール」をクリックします。




5. アンインストール完了後、次の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。

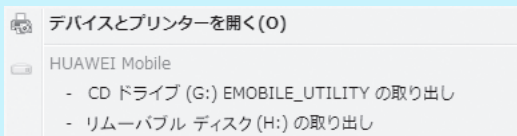


Windowsパソコンから本製品を取り外す



注意 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

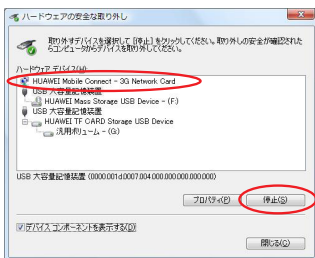
Windows 7をお使いの場合は、ユーティリティを終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

説明 microSDカードが取り付けられている場合は、タスクトレイの  をクリックし、「リムーバブルディスクの取り出し」をクリックします。安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外してください。



Windows Vista/Windows XPをお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。次の操作を参照して取り外してください。

1. タスクトレイの  をダブルクリックします。
Windows XPをお使いの場合は、タスクトレイの  をダブルクリックしてください。「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。
2. 「HUAWEI Mobile Connect - 3G Network Card」を選択して、「停止」をクリックします。



「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。

2 セットアップ(Windowsパソコンへ)

- 「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことを確認します。

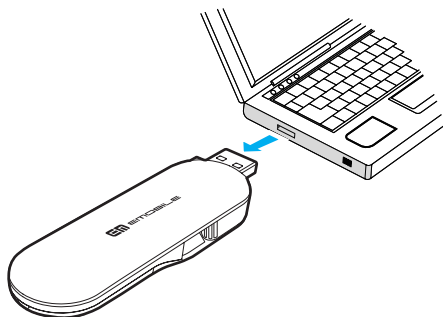


「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻ります。

- 残り2つの「USB大容量記憶装置」についても手順2~3の操作を行います。
- 安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外します。

注意

- ・本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体のLEDが点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。
- ・パソコンから本製品を無理に取り外そうとしたりUSBコネクタを引っ張ると、故障の原因となります。




3 Windowsユーティリティ操作ガイド

EMOBILE HW ユーティリティの概要	30
EMOBILE HW ユーティリティの起動	30
各接続先について	30
EMOBILE HW ユーティリティのメイン画面	31
電波状態アイコンの説明	31
パケット通信に関する設定	32
プロフィールを新規作成する	33
プロフィールを編集する	33
プロフィールを削除する	33
パケット通信を開始する	34
接続記録	35
通信履歴	35
通信集計情報を見る	35
関連設定および情報確認	36
言語の選択	36
PIN関連操作	36
起動モードおよび接続モードの設定	37
デバイス情報を確認する	38
電話番号を確認する	38
ネットワーク設定	38
周波数を選択する	39
ネットワークを選択する	39
取扱説明書を参照する	39

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

EMOBILE HW ユーティリティの概要

EMOBILE HW ユーティリティの起動

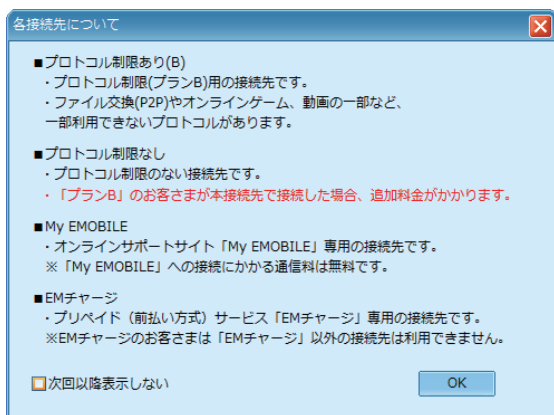
EMOBILE HW ユーティリティを起動するには、デスクトップ上にあるEMOBILE HW Utilityの  (ショートカットアイコン)をダブルクリックしてください。

また、Windows 7、Windows Vistaをお使いの場合、本製品接続後、「自動再生」の画面が表示されることがありますが、「AutoRun.exeの実行」をクリックするとユーティリティが起動します。

Windows XPをお使いの場合、本製品をパソコンに接続すると自動的にEMOBILE HW ユーティリティが起動します。

各接続先について

下記画面が表示されますので、「OK」をクリックします。次回以降、本画面を表示させない場合は、「次回以降表示しない」にチェックを入れてください。(メイン画面より、「ツール」>「オプション」>「ユーティリティ設定」からも設定の変更が可能です。本書のP.37を参照してください。)



EMOBILE HW ユーティリティのメイン画面



- | | |
|---|---|
| <p>① EMOBILE HW ユーティリティメニュー
「ツール」と「ヘルプ」があります。「ツール」からは、プルダウンリストより詳細設定を行えます。「ヘルプ」からは、取扱説明書が参照できます。</p> <p>② 接続
接続の画面を開きます。</p> <p>③ 通信履歴
通信履歴情報を表示します。</p> <p>④ 設定
起動設定や、プロファイル設定を行えます。</p> <p>⑤ 状態表示
電波状態とネットワークの名称を表示します。</p> | <p>⑥ 接続先
ダイヤルアップ接続先 (APN) を表示します。お買い上げ時は、「プロトコル制限あり(B)」が登録されています。</p> <p>⑦ 接続/切断
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。</p> <p>⑧ 接続時間
接続時間を表示します。接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。</p> <p>⑨ 送受信データ量
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。</p> |
|---|---|



電波状態アイコンの説明

アイコン	状態
	電波状態: 圏外
	電波状態: 微弱
	電波状態: 弱
	電波状態: 中
	電波状態: 強

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。プロファイルを表示するには、以下の2通りの手順があります。

- メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「プロファイル設定」をクリックします。
-  をクリックし、 をクリックします。



EMOBILE HW ユーティリティにはあらかじめ4つのプロファイル(接続先)※が設定されています。プロファイル名のタグをご利用になるプロファイルに切り替えて、「通常設定にする」をクリックしてください。(メイン画面でも接続先の変更は可能ですが、本操作を行わない場合、次回以降のユーティリティ起動時に元の設定にもどります。)

これらの4つのプロファイルは削除・編集できません。

※「プロトコル制限あり(B)」: プロトコル制限(プランB)用の接続先です。

ファイル交換(P2P)やオンラインゲーム、動画の一部など、一部利用できないプロトコルがあります。

「プロトコル制限なし」: プロトコル制限のない接続先です。

「プランB」のお客さまが本接続先で接続した場合、追加料金がかかります。

「My EMOBILE」: オンラインサポートサイト「My EMOBILE」専用の接続先です。

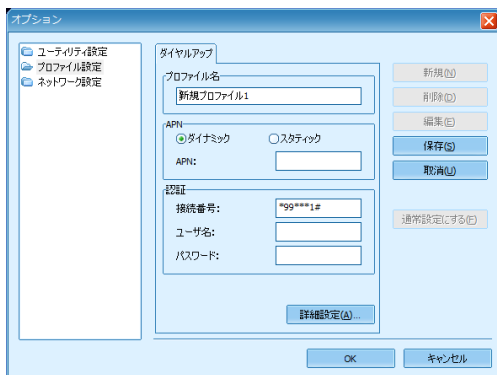
※「My EMOBILE」への接続にかかる通信料は無料です。

「EMチャージ」: プリペイド(前払い方式)サービス「EMチャージ」専用の接続先です。

※EMチャージのお客さまは「EMチャージ」以外の接続先は利用できません。

プロフィールを新規作成する

1. 右上の「新規」ボタンをクリックすると、次の表示に変わります。



2. プロファイル名、APN、APNの状態、ユーザ名とパスワードを設定します。(ご使用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は「*99***1#」を使用し、変更しないてください。)

説明 必要に応じ、「詳細設定」をクリックして、IP設定、認証プロトコル設定、DNS設定とWINS設定に關する情報を設定することができます。「OK」をクリックし、詳細設定を保存するとダイヤルアップ設定画面に戻ります。

3. 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを編集する



1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロフィール名」のプルダウンリストから、プロフィールを1つ選択してください。
2. 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
3. 「保存」をクリックし、上記の設定を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを削除する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロフィール名」のプルダウンリストから、プロフィールを1つ選択してください。
2. 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
3. 「Yes」をクリックすると、選択したプロフィールを削除し、「No」をクリックすると選択したプロフィールを削除しません。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

3 Windowsユーティリティ操作ガイド


パケット通信を開始する

1.  をクリックすると、接続の画面が表示されます。
2.  をクリックすると接続を開始します。



34

ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

 をクリックすると接続を終了します。



接続記録

注意 接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

通信履歴



をクリックすると、通信履歴が表示されます。

接続先	開始日時	終了日時	接続時間	送信データ量	受信データ量
プロトコル制限あり(B)	2010/06/09 12:03:51	2010/06/09 12:04:29	00:00:38	3,339	0
プロトコル制限あり(B)	2010/06/09 12:04:41	2010/06/09 12:04:53	00:00:12	1,985	0
プロトコル制限あり(B)	2010/06/09 12:08:13	2010/06/09 12:08:50	00:00:37	3,093	0
プロトコル制限あり(B)	2010/06/09 12:10:08	2010/06/09 12:10:51	00:00:43	2,455	0

通信集計情報を見る

通信集計情報 (2010/01/01 - 2010/01/31)

接続先設定: 全ての接続先

月別選択: 当月

データ統計

送信データ量: 14,054 Bytes

受信データ量: 252 Bytes

接続時間: 00:01:14

OK

- 「通信履歴」の画面で、「通信集計情報(O)...」をクリックします。
- 「接続先設定」のプルダウンリストから、確認したい接続先を選択します。
- 「月別選択」のプルダウンリストから、「先々月」、「先月」、「当月」の通信履歴が表示されます。
- 選択した条件でのデータ統計の情報が表示されます。

注意 本履歴は目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

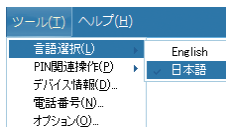
3 Windowsユーティリティ操作ガイド

関連設定および情報確認

言語の選択

EMOBILE HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。

メイン画面より、「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



PIN関連操作

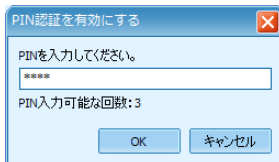
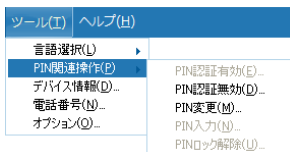
PIN(Personal Identification Number)は、不正ユーザがEM chipを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。

お買い上げ時のEM chipは、「PIN認証なし」、PINコード「9999」に設定されています。

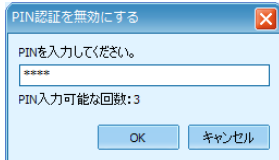
PINコード認証を有効/無効にする

PINコードの認証を有効・無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときにPINコード認証を要求されます。

- PINコード認証を有効にするには:メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証有効」の順に選択すると、PIN入力画面が表示されます。正しいPINを入力し、「OK」をクリックします。

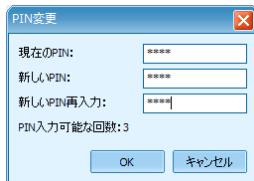


- PINコード認証を無効にするには:メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証無効」の順に選択すると、PIN入力画面が表示されます。正しいPINを入力し、「OK」をクリックします。



PINコードを変更する

1. メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN変更」の順で、選択します。
2. 「PIN変更」の画面が表示されたら、現在のPINコードと新しいPINコードを入力してください。
3. 新しいPINコードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

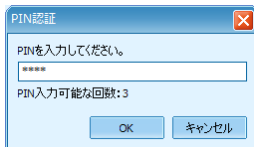


- 注意**
- ・PINコードは4～8桁の数字のみ許容されます。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
 - ・PINコード認証が有効に設定されていないと、PINコードは変更できません。

PINコードを入力する

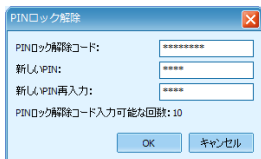
PINコード認証を有効に設定すると、本製品を使用するために、正しいPINコードを入力する必要があります。


1. 本製品をパソコンに接続し、EMOBILE HW ユーティリティを起動すると、PIN入力の画面が表示されます。
2. PINコードを正しく入力します。
3. 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



PINロックを解除する

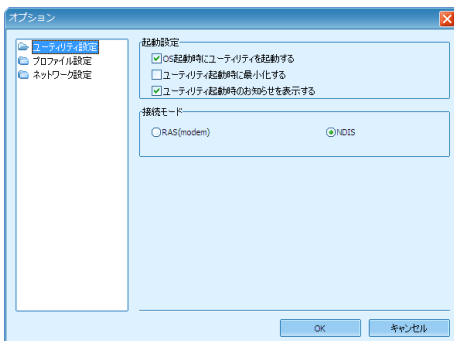
1. EM chipがロックされた場合、PINロック解除の画面が表示されます。
2. PINロック解除コード(PUKコード)を正しく入力してください。
3. 新たなPINコードを設定してください。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



Windows 7の場合は、管理者権限でログインして、デスクトップ上にあるEMOBILE HW Utilityの (ショートカットアイコン)を右クリックし、「管理者として実行」を選択してEMOBILE HW ユーティリティを起動したうえで上記操作を行ってください。

- お願い**
- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コードが必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)についてはご契約先のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。またPINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

起動モードおよび接続モードの設定



3 Windowsユーティリティ操作ガイド

● 起動モード

ユーティリティ起動時の動作について、次の3つのモードが選択できます。

1. メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックします。
2. ナビゲーションツリーの「ユーティリティ設定」をクリックします。
3. 以下の3つの項目を選択できます。
 - ・「OS起動時にユーティリティを起動する」を選択すると、OSが起動すると同時にEMOBILE HW ユーティリティが立ち上がります。
 - ・「ユーティリティ起動時に最小化する」を選択すると、EMOBILE HW ユーティリティ起動時にタスクトレイ表示されます。(最小化された状態で起動します。)
 - ・「ユーティリティ起動時のお知らせを表示する」を選択すると、EMOBILE HWユーティリティ起動時に「各接続先について」の画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

● 接続モード

通常は、NDISに設定してご使用ください。

デバイス情報を確認する

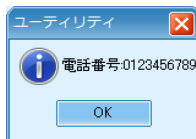
メイン画面より、「ツール」>「デバイス情報」をクリックすると、本製品のデバイス情報を確認することができます。



説明 デバイス情報は現在使用中の端末に関する情報です。(実際の表示は異なる場合があります。)

電話番号を確認する

メイン画面より、「ツール」>「電話番号」をクリックすると、電話番号を確認することができます。



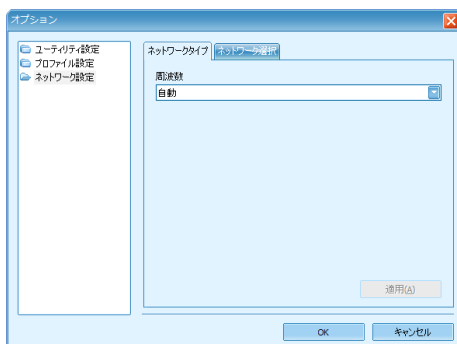
説明 電話番号はお使いのEM chipにより異なります。

ネットワーク設定

メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク設定」をクリックします。

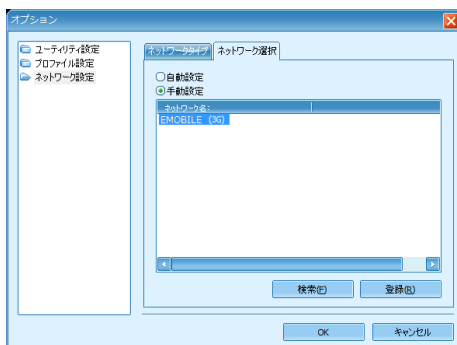
周波数を選択する

1. 「ネットワークタイプ」タブをクリックします。
2. 「周波数」のプルダウンリストから、WCDMA1700、WCDMA2100または自動を選択します。
3. 「適用」をクリックすると、設定が完了します。



ネットワークを選択する

1. 「ネットワーク選択」タブをクリックします。
2. 「自動設定」または「手動設定」を選択します。
 - ・「自動設定」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
 - ・「手動設定」を選択した場合、「検索」をクリックするとネットワークリストが表示されます。利用可能なネットワークを1つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。



取扱説明書を参照する

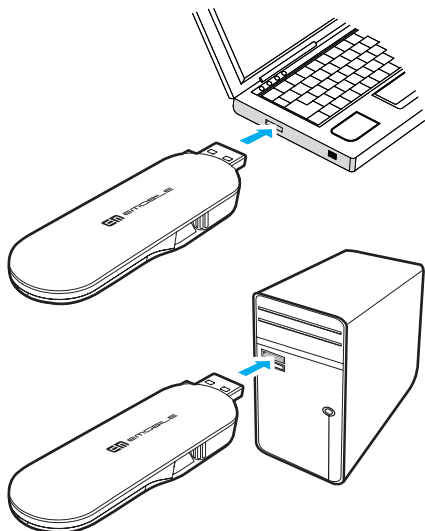
メイン画面より、「ヘルプ」>「ヘルプ」をクリックすることで、取扱説明書を参照できます。
※参照にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です。

4 セットアップ(Macへ)

Macに本製品を取り付ける	41
Macへのセットアップ	41
ユーティリティをインストールする	41
インストーラーが自動的に起動しない場合	44
ユーティリティをアンインストールする	44
Macから本製品を取り外す	45

Macに本製品を取り付ける

EM chipを取り付けている本製品をパソコンのUSBポートに接続します。パソコンがデータ通信カード（本製品）を認識します。（パソコンが本製品を認識するまで45秒程度かかります。）



Mac OS Xの場合では、「EMOBILE_UTILITY」フォルダが自動的に表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては次の「Macへのセットアップ」をご参照ください。

注意 本製品をパソコンに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Macへのセットアップ


ユーティリティをインストールする

EMOBILE HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。画面表示、手順はMac OS X 10.6を例としています。

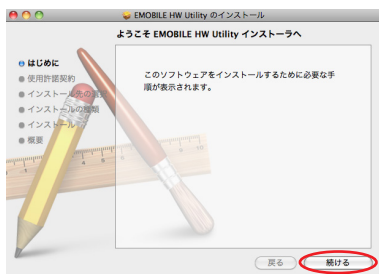
注意

- ・ インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- ・ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。管理者権限の確認方法は本書の59ページを参照してください。

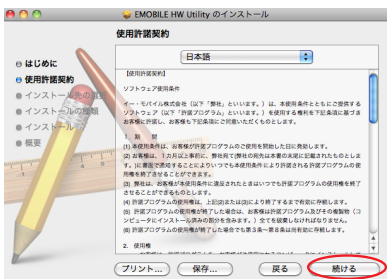
4 セットアップ(Macへ)

1. パソコンの電源を入れ、OSを起動します。
2. 本製品をパソコンに接続します。
デスクトップに  アイコンが表示され、「EMOBILE UTILITY」フォルダが自動的に開きます。
3. 「EMOBILE HW Utility」をダブルクリックすると、インストールが始まり、次の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

- 説明**
- ・ご利用のPCに本製品以外の「EMOBILE HW ユーティリティ」がインストールされている場合は、ご利用されていた製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
 - ・本製品の最新のユーティリティのみがインストールされていることをご確認の上ご利用ください。



4. 「使用許諾契約」の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



5. 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。

このソフトウェアのインストールを続けるには、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意する必要があります。

インストールを続けるには、「同意する」をクリックしてください。インストールをキャンセルしてインストーラを終了する場合は、「同意しない」をクリックしてください。

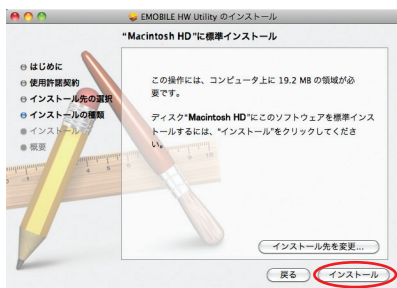
使用許諾契約を読む

同意しない

同意する

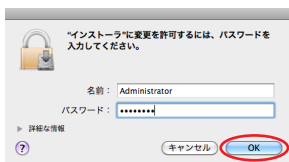
「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックしてください。

- 「Macintosh HD」に標準インストール」の画面が開きます。
「インストール」をクリックします。



説明 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

- 「認証」の画面が表示されます。お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- インストールが始まります。
- 次の画面が表示されたら、「再起動」をクリックします。



パソコンを再起動したら、インストール完了です。


4 セットアップ^o(Macへ)

インストーラーが自動的に起動しない場合

「EMOBILE_UTILITY」フォルダが自動的に開かない場合は下記の手順にてお試しください。

1.  をクリックして、Finderの画面を表示させます。
2. 「デバイス」→「EMOBILE_UTILITY」をクリックします。
3. 「EMOBILE HW Utility」をダブルクリックします。

ユーティリティをアンインストールする

1.  をクリックして、Finderの画面を表示させます。
2. 「EMOBILE HW ユーティリティ」削除をします。
/Macintosh HD/アプリケーションフォルダ内の「EMOBILE HW Utility」のファイルをゴミ箱にドラッグします。
3. ドライバ削除をします。
 - ・ /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Extensionsフォルダ内のHuaweiDataCardDriver.kextのファイルをゴミ箱にドラッグします。
 - ・ /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Extensionsフォルダ内のUSBExpressCardCantWake_Huawei.kextのファイルをゴミ箱にドラッグします。
4. Modem Scripts削除をします。
 - ・ /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Modem Scriptsフォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modemのファイルをゴミ箱にドラッグします。
 - ・ /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Modem Scriptsフォルダ内の HUAWEI Mobile.cclのファイルをゴミ箱にドラッグします。(Mac OS X 10.5のみ)
 - ・ /Macintosh HD/ライブラリ/Modem Scriptsフォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modemのファイルをゴミ箱にドラッグします。
5. インストーラ削除をします。
 - ・ /Macintosh HD/ライブラリ/StartupItemsフォルダ内の HWNetMgrのファイルをゴミ箱にドラッグします。
 - ・ /Macintosh HD/ライブラリ/StartupItemsフォルダ内の HWPortDetectのファイルをゴミ箱にドラッグします。
6. 上記の通り、EMOBILE HW ユーティリティ、ドライバとスクリプトを削除した後、パソコンを再起動してください。



説明

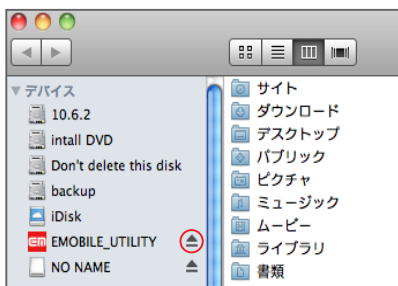
「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

Macから本製品を取り外す



注意 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外すことはしないでください。

本製品をパソコンに接続した場合の取り外しは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

1.  をクリックして、Finderの画面を表示させます。
2. Finderの画面で「EMOBILE_UTILITY」の取り出しアイコン()をクリックします。

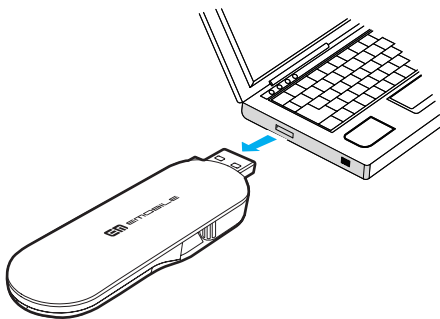


注意

- ・ microSDカードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン()をクリックしてから「EMOBILE_UTILITY」の取り出しアイコン()をクリックして取り出してください。
- ・ パソコンから本製品を無理に取り外そうとしたりUSBコネクタを引っ張ると、故障の原因となります。

3. パソコンから本製品を取り外します。

Finderの画面で上記アイコンが表示されない場合は、ユーティリティを終了していることを確認してから、本製品をパソコンから取り外してください。



5 Macユーティリティ操作ガイド

EMOBILE HW ユーティリティの概要	47
各接続先について	47
EMOBILE HW ユーティリティのメニューバー	47
EMOBILE HW ユーティリティのメイン画面	48
パケット通信に関する設定	48
プロフィールを新規作成する	49
プロフィールを編集する	49
プロフィールを削除する	49
パケット通信を開始する	50
関連設定および情報確認	51
言語の選択	51
PIN関連操作	51
起動モードおよび接続モードの設定	53
デバイス情報を確認する	53
電話番号を確認する	53
ネットワーク設定	54
周波数を選択する	54
ネットワークを選択する	54
取扱説明書を参照する	54

EMOBILE HW ユーティリティの概要

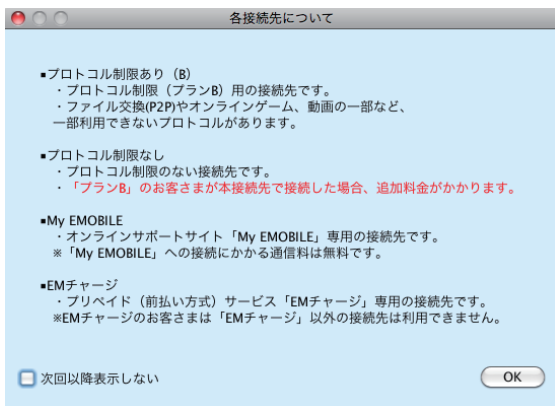
本体をパソコンに接続してください。自動的にEMOBILE HW ユーティリティが起動します。

説明

- ・ EMOBILE HW ユーティリティが自動的に起動しない場合は、「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「EMOBILE HW Utility」をダブルクリックし、EMOBILE HW ユーティリティを起動させます。
- ・ 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

各接続先について

下記画面が表示されますので、「OK」をクリックします。次回以降、本画面を表示させない場合は、「次回以降表示しない」にチェックを入れてください。（メニューバーより、「ツール」>「オプション」>「ユーティリティ設定」からも設定の変更が可能です。本書のP.53を参照してください。）



47

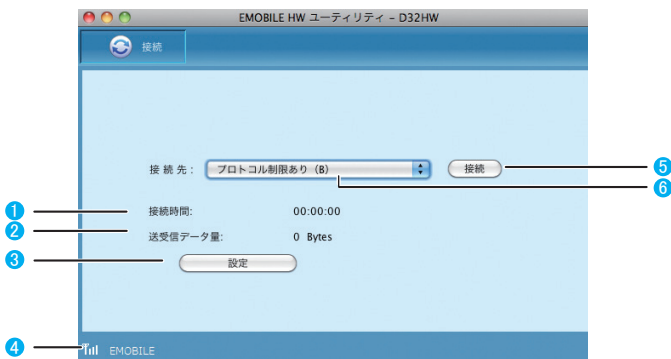
EMOBILE HW ユーティリティのメニューバー

「ツール」と「ヘルプ」があります。「ツール」からは、プルダウンリストより詳細設定を行えます。「ヘルプ」からは、取扱説明書が参照できます。メニューバーに「EMOBILE HW Utility」の文字がでない場合は、ユーティリティのメイン画面を一度クリックしてください。



5 Macユーティリティ操作ガイド

EMOBILE HW ユーティリティのメイン画面



1 接続時間

接続時間を表示します。

接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

2 送受信データ量

ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。

3 設定

プロファイル設定を行えます。

4 状態表示

電波状態とネットワークの名称を表示します。電波状態アイコンの説明は本書のP.31を参照してください。

5 接続/切断

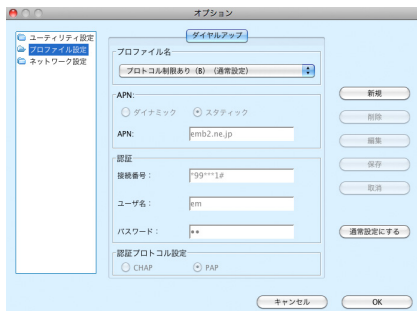
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。

6 接続先

ダイヤルアップ接続先 (APN) を表示します。お買い上げ時は、「プロトコル制限あり (B)」が登録されています。

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。メイン画面より、**設定** をクリックすると、次の画面が表示されます。



EMOBILE HW ユーティリティにはあらかじめ4つのプロファイル(接続先)※が設定されています。プロファイル名のタグをご利用になるプロファイルに切り替えて、「通常設定にする」をクリックしてください。(メイン画面でも接続先の変更は可能ですが、本操作を行わない場合、次回以降のユーティリティ起動時に元の設定にもどります。)

これらの4つのプロファイルは削除・編集できません。

※「プロトコル制限あり(B)」: プロトコル制限(プランB)用の接続先です。

ファイル交換(P2P)やオンラインゲーム、動画の一部など、一部利用できないプロトコルがあります。

「プロトコル制限なし」: プロトコル制限のない接続先です。

「プランB」のお客さまが本接続先で接続した場合、追加料金がかかります。

「My EMOBILE」: オンラインサポートサイト「My EMOBILE」専用の接続先です。

※「My EMOBILE」への接続にかかる通信料は無料です。

「EMチャージ」: プリペイド(前払い方式)サービス「EMチャージ」専用の接続先です。

※EMチャージのお客さまは「EMチャージ」以外の接続先は利用できません。

プロファイルを新規作成する

1. 「新規」をクリックします。
2. プロファイル名、APN、APNの状態、ユーザ名、パスワードと認証プロトコル設定を設定します。(ご使用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は「*99***1#」を使用し、変更しないでください。)
3. 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロファイルを編集する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、プロファイルを1つ選択してください。
2. 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
3. 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

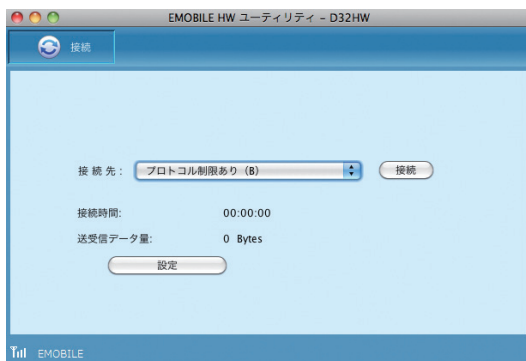
プロファイルを削除する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、プロファイルを1つ選択してください。
2. 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
3. 「OK」をクリックすると、選択したプロファイルを削除し、「キャンセル」をクリックすると選択したプロファイルを削除しません。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

5 Macユーティリティ操作ガイド

パケット通信を開始する

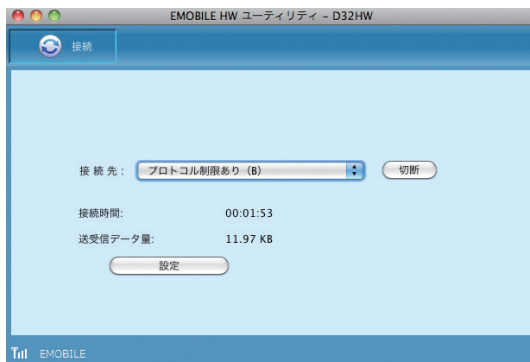
接続先からプロファイルを選択して、 をクリックすると接続を開始します。



50

ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する送受信データ量、接続時間などの情報を見ることができます。

をクリックすると接続を終了します。

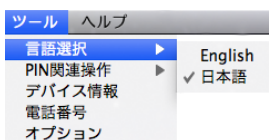


関連設定および情報確認

言語の選択

EMOBILE HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。

メニューバーより、「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



PIN関連操作

PIN(Personal Identification Number)は、不正ユーザがEM chipを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。

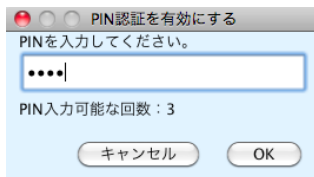
お買い上げ時のEM chipは、「PIN認証なし」、PINコード「9999」に設定されています。



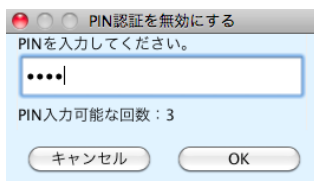
PINコード認証を有効/無効にする

PINコードの認証を有効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときにPINコード認証を要求されます。

- ・PINコード認証を有効にするには:メニューバーより、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証有効」の順に選択すると、PIN入力画面が表示されます。正しいPINを入力し、「OK」をクリックします。



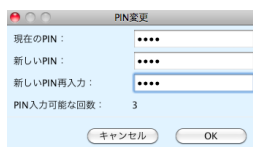
- ・PINコード認証を無効にするには:メニューバーより、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証無効」の順に選択すると、PIN入力画面が表示されます。正しいPINを入力し、「OK」をクリックします。



5 Macユーティリティ操作ガイド

PINコードを変更する

1. メニューバーより、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN変更」の順で、選択します。
2. 「PIN変更」の画面が表示されたら、現在のPINコードと新しいPINコードを入力してください。
3. 新しいPINコードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

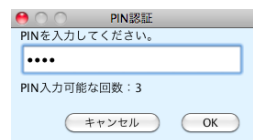


- 注意**
- ・ PINコードは4～8桁の数字のみ許容されます。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
 - ・ PINコード認証が有効に設定されていないと、PINコードは変更できません。

PINコードを入力する

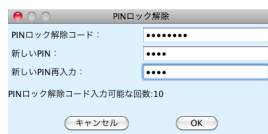
PINコード認証を有効に設定すると、本製品を使用するために、正しいPINコードを入力する必要があります。

1. 本製品をパソコンに接続し、EMOBILE HW ユーティリティを起動すると、PIN入力の画面が表示されます。
2. PINコードを正しく入力します。
3. 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



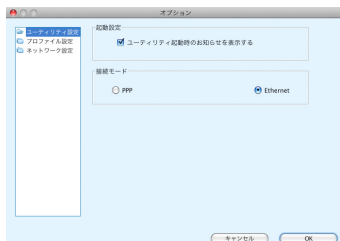
PINロックを解除する

1. EM chipがロックされた場合、PINロック解除の画面が表示されます。
2. PINロック解除コード(PUKコード)を正しく入力してください。
3. 新たなPINコードを設定してください。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



- お願い** PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コードが必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)についてはご契約先のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。またPINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

起動モードおよび接続モードの設定



● 起動モード

1. メニューバーより、「ツール」>「オプション」をクリックします。
2. ナビゲーションツリーの「ユーティリティ設定」をクリックします。
3. 「ユーティリティ起動時のお知らせを表示する」を選択すると、EMOBILE HWユーティリティ起動時に「各接続先について」の画面が表示されます。

● 接続モード

通常は、Ethernetに設定してください。

53

デバイス情報を確認する

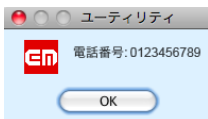
メニューバーより、「ツール」>「デバイス情報」をクリックすると、本製品のデバイス情報を確認することができます。



説明 デバイス情報は現在使用中の端末に関する情報です。(実際の表示は異なる場合があります。)

電話番号を確認する

メニューバーより、「ツール」>「電話番号」をクリックすると、電話番号を確認することができます。



説明 電話番号はお使いのEM chipにより異なります。

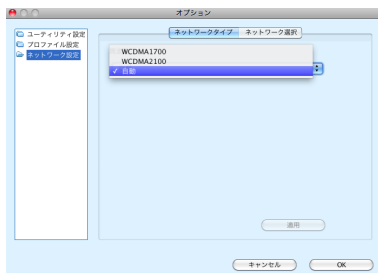
5 Macユーティリティ操作ガイド

ネットワーク設定

メニューバーより、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク設定」をクリックします。

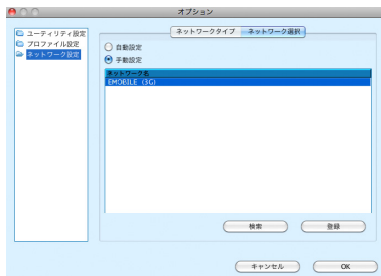
周波数を選択する

1. 「ネットワークタイプ」タブをクリックします。
2. 「周波数」のプルダウンリストから、WCDMA1700、WCDMA2100または自動を選択します。
3. 「適用」をクリックすると、設定が完了します。



ネットワークを選択する

1. 「ネットワーク選択」タブをクリックします。
2. 「自動設定」または「手動設定」を選択します。
 - ・「自動設定」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
 - ・「手動設定」を選択した場合、「検索」をクリックするとネットワークリストが表示されます。利用可能なネットワークを1つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。



取扱説明書を参照する

メニューバーより、「ヘルプ」>「ヘルプ」をクリックすることで、取扱説明書を参照できます。

※参照にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です。

6 故障と思われる前に

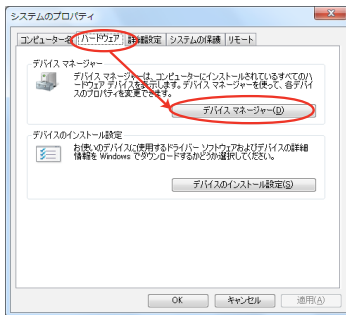
症状	参照ページ
1. パソコンが本製品を認識しない。	56
2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない。	57
3. インターネットへの接続が失敗した。	57
4. 通信がすぐに切れる。	57
5. 通信速度が遅く感じる。	58
6. PINコードを忘れた。PINロック解除コードを知らない。EM chipが完全ロック状態である。	58
7. EM chipが認識されない。	58
8. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。	58
9. エラーコード一覧	60

6 故障と思われる前に

1. パソコンが本製品を認識しない。

1. 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
 2. 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- Windows 7およびWindows Vistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

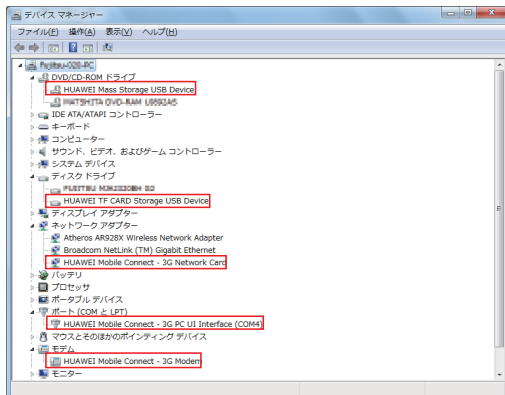
1. 「コンピューター」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows 7の場合。Windows Vistaの場合は「続行」)をクリックすると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、次の画面を表示します。





説明

Windows XPをお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、上の画面を表示します。

2. 「デバイスマネージャー」をクリックし、線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

1.  をクリックして、Finderの画面を表示させます。
2. 「場所」→「アプリケーション」をクリックします。
3. 「ユーティリティ」をダブルクリックします。
4.  ターミナルをダブルクリックし、ターミナルウィンドウを開きます。
5. 「ls /dev/tty.*」のコマンドを入力します。半角小文字で入力してください。
6. 次の情報が表示されることを確認してください。

```
/dev/tty.HUAWEIMobile-Modem  
/dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui
```

2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない。

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、45秒程度お待ちください。

一定時間経過しても自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。

なお自動起動しない場合は、本書の23、24、25ページ(Windows)、44ページ(Mac)を参照してください。



3. インターネットへの接続が失敗した。

サービスエリア内であることをご確認ください。

- ・ 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度インターネットに接続してください。
- ・ 時間帯によって接続先が混雑していることもありますので、しばらくしてからもう一度インターネットに接続してください。


- Windowsの場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

設定については本書の32ページ、33ページを参照してください。

1. メイン画面より、 をクリックします。
2.  をクリックします。
3. ナビゲーションツリーの「プロファイル設定」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

- Macの場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

設定については本書の48ページ、49ページを参照してください。

1. メイン画面より、 をクリックします。
2. ナビゲーションツリーの「プロファイル設定」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

4. 通信がすぐに切れる。

1. 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
2. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
3. 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。

6 故障と思われる前に

- 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

5. 通信速度が遅く感じる。

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

6. PINコードを忘れた。PINロック解除コードを知らない。EM chipが完全ロック状態である。

ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

7. EM chipが認識されない。

- EM chipが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細は本書の14ページの「EM chipの取り付けかた」をご参照ください。
- EM chipが変形していないことを確認してください。
- EM chipの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- EM chip(特に金属端子部分)が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ご契約先のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

8. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。


● Windows 7およびWindows Vistaの場合

- [スタート]→[コントロールパネル]をクリックして、[コントロールパネル]画面を表示します。
- [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックして、次の画面で[ユーザーアカウント]をクリックします。
- 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

● Windows XPの場合

- [スタート]をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
- 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
- [スタート]→[コントロールパネル]をクリックして、[コントロールパネル]画面を表示します。
- [ユーザーアカウント]をクリックします。
- 表示された画面の「ユーザー名」から、2.で調べたユーザー名○○○を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

● Macの場合

1. をクリックして、「システム環境設定…」を選択します。
2. 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「アカウント」をクリックします。
3. 画面の左側に現在ログインしている「マイアカウント」のユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

6 故障と思われる前に

9. エラーコード一覧

エラーコード	対処方法
619 628	<ul style="list-style-type: none">● 時間を変えて接続してください。● 場所を変えて接続してください。● APN、ユーザ名、パスワードが正しく設定されているか確認してください。
633	<ul style="list-style-type: none">● 接続中のときは、一度接続を切ってから、再度接続してください。● 本製品をパソコンから一度取り外してから、再度取り付けてください。● パソコンを再起動してください。● パソコンの電源管理ユーティリティの休止設定を確認してください。
680	<ul style="list-style-type: none">● 本製品を一度アンインストールしてから、再度インストールしてください。
720	<ul style="list-style-type: none">● 接続設定 (IPアドレスやDNSアドレス)を確認してください。● 再度TCP/IPプロトコルのインストールが必要です。 インストールの方法は以下の通りです。 Windows XP : 「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、 netsh int ip reset c:%resetlog.txtと入力する。 Windows 7およびWindows Vista : 1)「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、netsh int ipv4 uninstallと入力する。 2)PCを再起動する。 3)「スタート」の「ファイル名を指定して実行」をクリックして、netsh int ipv4 installと入力する。
777	<ul style="list-style-type: none">● 接続先の電話番号が間違っていないことを確認してください。● 接続先の電話番号を全角文字で入力しているときは、半角文字で入力してください。

7 付録

主な仕様	62
保証とアフターサービス	63

7 付録

主な仕様

製品名	D32HW
外形寸法	26mm(W) × 15mm(H) × 84mm(D)
質量	約30g
インターフェイス	USB 1.1/2.0
消費電力	通信時最大: 約3.0W 通信時一般: 約2.0W 待機時: 約0.6W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲: -10~+45°C 保管温度範囲: -20~+65°C
制御コマンド ²	Hayes標準ATコマンドに準拠
対応周波数	上り: 1749.9~1784.9MHz、1920~1980MHz 下り: 1844.9~1879.9MHz、2110~2170MHz
通信方式	W-CDMA/HSDPA/HSUPA/HSPA+

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げいただくと、保証書がついています。
- 記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載が無い場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、本書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、ご契約先のお問い合わせ窓口までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

【ご注意】

- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後6年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

【お問い合わせ先】

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

海外から：+81368313333（有料）

受付時間 9:00～21:00（日本時間/年中無休）

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元名：イー・モバイル株式会社

製造元名：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

発行年月：2010年8月 第1版